第１６回 室蘭市地域公共交通活性化協議会
議事要旨

開催日時	令和５年７月21日（金）10：00～11：30
開催場所	室蘭市中小企業センター　３階 大会議室
出 席 者	別紙のとおり
議　　事	１．令和５年度の主な取り組みの実施状況について ２．室蘭市地域公共交通網形成計画の改定について

【議事１】

・ 事務局より議事１について資料説明。

有村会長）

・ ワンコインパスの金額を段階的に引き上げることについて、町会からはどのような声が上がっているか民生委員であるA委員にお聞きしたい。

A委員）

・ 町内会連合会でも各町会から利用者がいると言う話は聞いている。

・ 以前の協議会資料で示されていたかもしれないが、利用者の推移が分からないので教えていただきたい。

・ また金額が3,000円から12,000円と4倍へ引き上げしていくのに、どのくらいの期間で引き上げしていくのか事務局にお聞きしたい。

事務局）

・ 令和8年度を目途に段階的な引き上げを予定していると聞いている。

・ 利用者の推移は、数字として示すことは出来ないが、想定していた4倍の利用があったと聞いている。今後事業を継続していくためには、利用者にも購入費用を負担していただく必要があると考えている。

A委員）

・ 今後免許の返納者が増えていくなかで、返納者に対し、広報などで周知を工夫していくなど利用者を増やす手立ても並行してあるのかなと思う。

有村会長）

・ 他に質問、意見があればお願いしたい。

B委員）

・ ワンコインパスの料金が7月から上がったと思うが、6月に駆け込みで購入された方が多かったと思う。

・ 段階的に引き上げとあるが、引き上げされていくにあたって購入者の見通しはどのように考えているか。

事務局）

- 段階的な引き上げについては、今回、パスの購入費を3,000円のまま利用期間を半年としたように、次年度以降も、パスの購入費を変えずに利用期間を短くしていくことを想定しており、最終的には令和８年度を目途に、１年間のパス購入費としては12,000円となるようにしていく予定。
- 利用者の推移について、引き上げに伴い利用者の減少は予想されるが、免許を返納される方への助成等は引き続き実施していくなど、利用促進を図っていきたい。
- 利用者に負担をお願いすることにはなるが、ワンコインパス事業の継続のためにも、パス購入金額の引き上げが必要と考えている。
- 駆け込みの購入について正確な数字は分からないが、多かったのではないかと予想している。

有村会長）

- 令和8年度を目途に引き上げということだが、あわせてどこまでサービスレベルをあげていくかという検討も必要だと思われる。
- 年間12,000円になるのにあたり、サービスレベルを上げることにより収益構造がよくなるのではないかと思っている。
- ちょい乗り白鳥台も結果を見てみると、無償より有償のほうが利用者数は減った。
- ちょい乗り白鳥台は白鳥台住民にとって、あった方が良かったのか民生委員であるB委員にお聞きしたい。

B委員）

- 乗降出来る場所が75箇所もあるとしても、足が不自由な人などからは、やはり家の前まで走ってほしいという声が多い。
- 今年、ちょい乗り白鳥台の実施がないのは残念だという声も聞いている。

有村会長）

- 今までなかったサービスをすぐにサービスインするのは難しい。
- 需要が高いサービスに対して、利用者がどのくらいの金額なら払えるかどうかの見極めが必要。
- 3,000円だったものが12,000円に引き上げとなったときに、12,000円のサービスって何だろうということを考えながら実証実験を進めていってほしい。

【議事２】

- 事務局より、議事２について資料説明。

有村会長）

- 計画改定につき、やってほしい調査や事業等の要望はあるか交通事業者の意見を聞かせてほしい。

C 委員）

- 人員不足が非常に大きな問題となっている

- 現在の運転手で50歳以上の方が70%を超えている状況を踏まえると、今も人員は足りていないが、将来10～20年後には運転手のなり手がいない、募集しても若い人が入ってこないという状況になっていくだろう。
- 労働者不足問題は、バス業界のみならず大きな問題になりつつある。
- この問題に対して検討していただかないと、せっかく良い計画ができたとしても、形だけのものとなってしまうため、そうならないようにしていただきたい。

D委員）

- タクシー業界も同様に人材不足が大きな課題になっている。
- 乗務員だけでなく管理職も含めて人材不足が進んでいる状況。
- 室蘭ばかりでなく、登別も似たような状況である。
- 人員不足により、お客さんが乗りたいときに自由に乗れない状況が現実問題として非常に大きくなっている。

有村会長）

- 運転手不足は室蘭だけでなく全国共通の課題となっている。
- このような状況のなかでどのような計画改定を行っていくか、次の協議会からしっかり考えていかないとならない。
- 利用者も運転手も高齢化していく現状の中、上手くバスネットワークとタクシー・ハイヤーを組み合わせながら、人のなり手も成立させながらと難しい計画改定になっていくと思う。
- 運輸支局のE委員に、今後計画改定をしていく上での必要ポイントをアドバイスしていただきたい。

E委員）

- 課題抽出のために市民アンケートを実施していると思われるが、データ収集という観点で市民アンケート以外に実施する予定はあるか。
- 交通事業者の意見聴取も必要だと思うし、現在公共交通を利用されている人を対象に聞くのも、市民アンケート調査結果とは違う結果が出ると思う。

事務局）

- 市民アンケートについては、3000人に向けてアンケートを実施。
- 計画改定ということで前回のアンケートを踏襲した形で実施している。
- 内容については、前回内容と同様に満足度調査、そして人員不足の課題に対して、各公共交通の運転手のイメージ等についても聴取した。
- 市民アンケートの他には、ちょい乗り白鳥台について地域の方に意見を聞きに行くことを考えている。

有村会長）

- 利用者への施策も必要だが、二種免許の取得に対する支援策など交通事業者に対する施策も併せて検討し、反映していけたらと思う。

以　上

別紙

令和5年7月21日現在

室蘭市地域公共交通活性化協議会
委員名簿

第16回協議会

法定要件	区分	団体・所属	職　名	氏　名	役職	出欠	備考
交通事業者	バス	室蘭地区バス協会	事務局代表	柴田（しばた）　淳（あつし）		△	代理出席 髙本　克彦
		室蘭地区バス協会	事務局代表	千葉（ちば）　寛幸（ひろゆき）		○	
	ハイヤー	室蘭ハイヤー協同組合	理事	安藤（あんどう）　進一（しんいち）		○	
	鉄道	北海道旅客鉄道(株) 東室蘭駅	駅長	濱谷（はまや）　昌司（しょうじ）		×	
道路管理者	国道	国土交通省北海道開発局 室蘭開発建設部道路計画課	課長	山口（やまぐち）　譲司（じょうじ）		○	委員変更
	道道	北海道胆振総合振興局 室蘭建設管理部地域調整課	課長	辻（つじ）　亘（わたる）		△	代理出席 根本　圭
	市道	室蘭市都市建設部土木課	主幹	船山（ふなやま）　卓郎（たくろう）		○	
地域公共交通の利用者	商工関係団体	室蘭商工会議所	商業部会長	平林（ひらばやし）　滋明（しげあき）		○	
		室蘭商工会議所	副会頭	成田（なりた）　俊彦（としひこ）		○	
		室蘭市商店街振興組合連合会	理事長	菊地（きくち）　洋平（ようへい）		○	
	住民団体	室蘭市町内会連合会	副会長	小林（こばやし）　秀光（ひでみつ）	監事	○	
		室蘭市町内会連合会	常任理事	橋本（はしもと）　正敏（まさとし）		×	
		室蘭市民生委員児童委員協議会 本輪西地区	本輪西地区副会長	原田（はらだ）　民夫（たみお）		○	
		室蘭市民生委員児童委員協議会 本室蘭地区	本室蘭地区委員	寺山（てらやま）　聡（さとし）		○	
学識経験者	学識経験者	室蘭工業大学もの創造系領域	教授	有村（ありむら）　幹治（みきはる）	会長	○	
その他市長が必要と認める者	北海道運輸局	国土交通省北海道運輸局 室蘭運輸支局	首席運輸企画専門官	門間（もんま）　俊也（としや）		○	委員変更
	北海道	北海道胆振総合振興局 地域創生部地域政策課	主幹	石川（いしかわ）　博志（ひろし）	監事	○	
	北海道警察	北海道札幌方面 室蘭警察署交通第一課	課長	秋山（あきやま）　優太（ゆうた）		○	
	労働組合	室蘭地区交通運輸産業 労働組合協議会	議長	工藤（くどう）　幹彦（みきひこ）		×	
地方公共団体	室蘭市	室蘭市都市建設部	部長	佐藤（さとう）　一徳（かずのり）	副会長	○	

敬称略　　敬称略